

**2018 年度後期**  
**「授業改善のための学生アンケート」 結果報告書**

白百合女子大学

# 目 次

<b>1. 2018年度後期「授業改善のための学生アンケート」 実施目的・概要</b>	
① 目的	1
② 実施概要	1
③ 実施方法	1
④ 設定項目	2
⑤ アンケート用紙	3
⑥ 実施科目数	3
<b>2. 2018年度後期「授業改善のための学生アンケート」 集計結果</b>	
① 学部	4
② 大学院	9
<b>3. 2018年度後期「授業改善のための学生アンケート」 みなさんの声に応えて</b>	
① 学部科目 授業担当教員からのメッセージ	14
② FD推進委員会からのメッセージ	17
<b>4. 2018年度後期「授業改善のための学生アンケート」 顕彰授業</b>	
① 顕彰授業	18
② 顕彰授業における工夫	18

## 1. 2018 年度後期「授業改善のための学生アンケート」 実施目的・概要

### ① 目的

- 1) さまざまな角度から学生の反応・実態を知ること、個々の授業の授業内容・教授方法等を、教員自身が見直し改善するための材料を提供する。あくまで教員の自発的な取り組みを助けるものであり、いかなる形においても、教員の評価・査定の資料とするものではない。
- 2) 設備や機材、資料など、学習に適した環境を大学がどの程度提供できているかを測定し、これを改善していくための材料を得る。
- 3) 学生が学びたい内容を適切なレベルできちんと教授できているかを知り、大学全体、あるいは学科や学年ごとのカリキュラム内容を、必要に応じて改善していくための材料を得る。
- 4) 科目に対する学生の意欲や、授業時間外での学習の実態を把握することで、カリキュラムが想定している努力を学生が傾けているかを測定し、必要に応じて改善の方法を探るための材料を得る。
- 5) 学生に対して、自らの学習のあり方を見直し、大学での学習をより実りあるものとするための材料を提供する。

### ② 実施概要

実施期間：2019年1月10日（木）～1月30日（水）

実施対象：原則としてすべての通年・後期科目

※ただし、履修人数が5名以下の授業や、授業形態から考えて調査実施が困難な授業などについては、担当教員の申出により、調査対象科目から除外する。

調査方式：無記名式マークシート、自由記述欄あり（p.3 参照）

※学部・大学院統一フォーム

調査所要時間：約 15 分

### ③ 実施方法

- 1) 授業開始前に、授業担当教員は教務課でアンケート用紙の入った封筒を受け取る。
- 2) 授業終了の15分前を目安に、履修学生にアンケート用紙を配布する。
- 3) 任意で設定できる質問項目欄を使用する場合、あらかじめ用意してきた「学生に答えてほしい質問内容」を、口頭あるいは板書で学生に周知する。
- 4) 授業担当教員は、学生に対し実施目的をよく読み、回答を行うように指示する。
- 5) 学生がアンケートを記入している間は、授業担当教員は机間巡視等、必要以上に教室内を移動することで学生の記入の妨げにならないよう注意する。

- 6) 授業担当教員は、受講人数に応じた数の回収担当学生を指名し、終了時刻と同時にアンケート用紙を回収させ、所定の袋に入れ封をするよう指示をする。
- 7) 授業終了後、授業担当教員または回収担当学生は教務課にアンケート用紙を回収した厳封済みの袋を提出する。

#### ④ 設問項目

- Q1 この授業にどの程度出席しましたか。
- Q2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習(予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など)に、平均してどの程度時間をかけましたか。
- Q3 この授業に主体的に取り組むことができましたと思いますか。
- Q4 この授業の内容を十分に習得できたと思いますか。
- Q5① この授業のシラバスを事前にしっかり読みましたか。
- Q5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。(シラバスを読んだ人のみ)
- Q6 教員の話は聞き取りやすかったですか。
- Q7 教員の説明の仕方はわかりやすかったですか。
- Q8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。
- Q9 (大学院科目対象外) 板書(パワーポイント等も含む)はわかりやすかったですか。
- Q10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。
- Q11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。
- Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。
- Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。
- Q14 この授業の進度は適切でしたか。
- Q15 この授業の難易度は適切でしたか。
- Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。
- Q17 教室の設備は適切でしたか。
- Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えられていましたか。
- Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことに満足していますか。
- Q20 この授業について、良かった点、改善してほしい点などを自由に記述してください。
- Q21 この授業を受講して、あなた自身が学んだこと、反省していることなどを、自由に記述してください。
- Q22 (教員より指示があった場合のみ記述してください)
- Q23① この授業を評価するにあたって、このアンケートの質問項目は十分かつ適切だと思いますか。

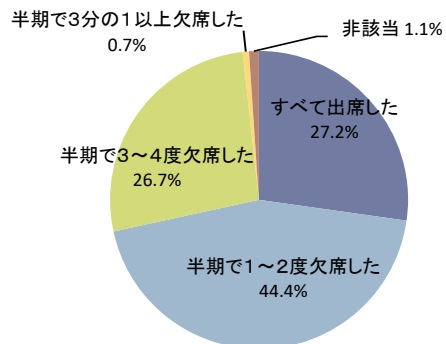


## 2. 2018年度後期「授業改善のための学生アンケート」の集計結果

### ① 学部

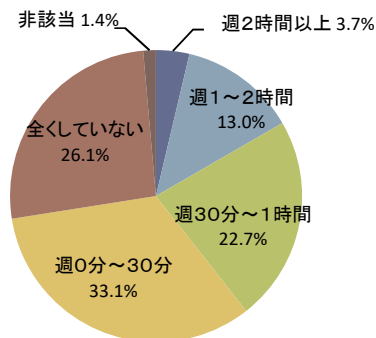
Q 1 この授業にどの程度出席しましたか。

No.	Category	度数	%
1	すべて出席した	4,868	27.2%
2	半期で1～2度欠席した	7,932	44.4%
3	半期で3～4度欠席した	4,765	26.7%
4	半期で3分の1以上欠席した	122	0.7%
5	非該当	192	1.1%
	合計	17,879	



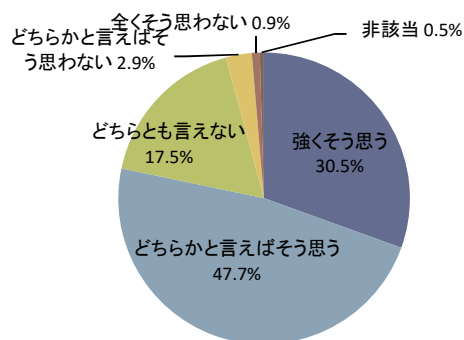
Q 2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習(予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など)に、平均してどの程度時間をかけましたか。

No.	Category	度数	%
1	週2時間以上	660	3.7%
2	週1～2時間	2,318	13.0%
3	週30分～1時間	4,066	22.7%
4	週0分～30分	5,918	33.1%
5	全くしていない	4,663	26.1%
6	非該当	254	1.4%
	合計	17,879	



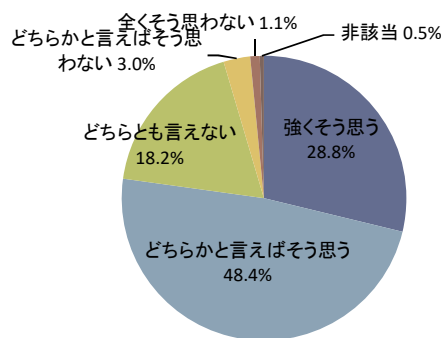
Q 3 この授業に主体的に取り組むことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,458	30.5%
2	どちらかと言えばそう思う	8,537	47.7%
3	どちらとも言えない	3,129	17.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	514	2.9%
5	全くそう思わない	157	0.9%
6	非該当	84	0.5%
	合計	17,879	



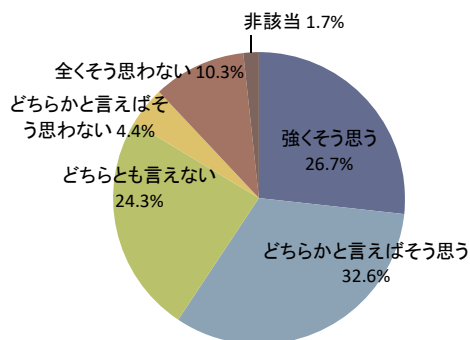
Q 4 この授業の内容を十分に習得できたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	5,148	28.8%
2	どちらかと言えばそう思う	8,651	48.4%
3	どちらとも言えない	3,257	18.2%
4	どちらかと言えばそう思わない	545	3.0%
5	全くそう思わない	193	1.1%
6	非該当	85	0.5%
	合計	17,879	



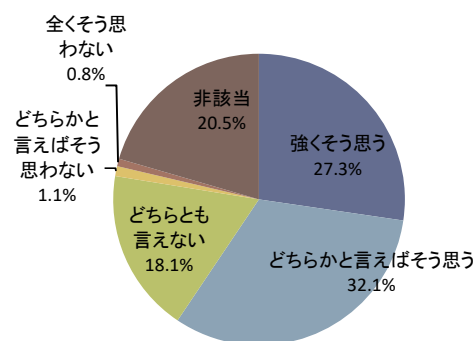
Q5① この授業のシラバスを事前にしっかり読みましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,778	26.7%
2	どちらかと言えばそう思う	5,833	32.6%
3	どちらとも言えない	4,341	24.3%
4	どちらかと言えばそう思わない	781	4.4%
5	全くそう思わない	1,834	10.3%
6	非該当	312	1.7%
	合計	17,879	



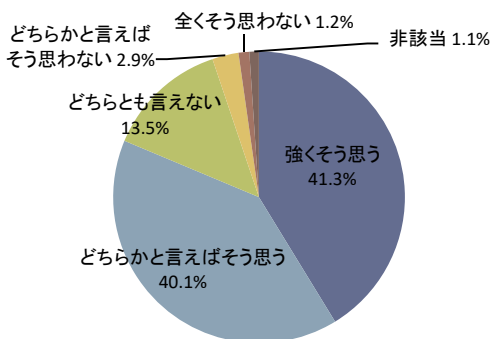
Q5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。(シラバスを読んだ人のみ)

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,884	27.3%
2	どちらかと言えばそう思う	5,742	32.1%
3	どちらとも言えない	3,242	18.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	199	1.1%
5	全くそう思わない	148	0.8%
6	非該当	3,664	20.5%
	合計	17,879	



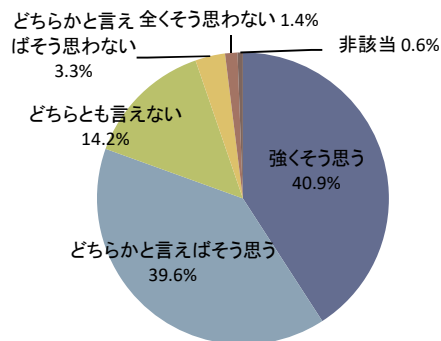
Q6 教員の話は聞き取りやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	7,378	41.3%
2	どちらかと言えばそう思う	7,162	40.1%
3	どちらとも言えない	2,413	13.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	523	2.9%
5	全くそう思わない	215	1.2%
6	非該当	188	1.1%
	合計	17,879	



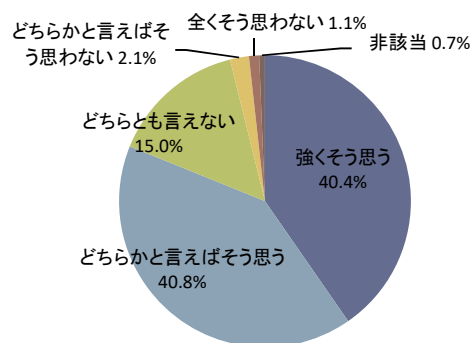
Q7 教員の説明の仕方はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	7,304	40.9%
2	どちらかと言えばそう思う	7,089	39.6%
3	どちらとも言えない	2,545	14.2%
4	どちらかと言えばそう思わない	590	3.3%
5	全くそう思わない	243	1.4%
6	非該当	108	0.6%
	合計	17,879	



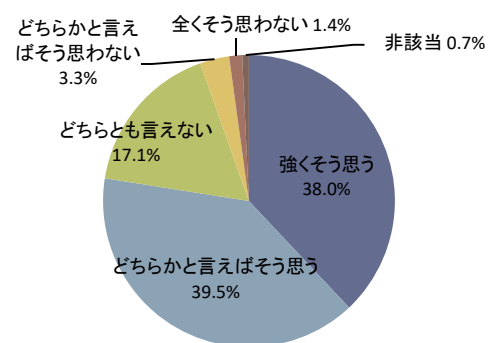
Q 8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	7,215	40.4%
2	どちらかと言えばそう思う	7,290	40.8%
3	どちらとも言えない	2,681	15.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	375	2.1%
5	全くそう思わない	200	1.1%
6	非該当	118	0.7%
	合計	17,879	



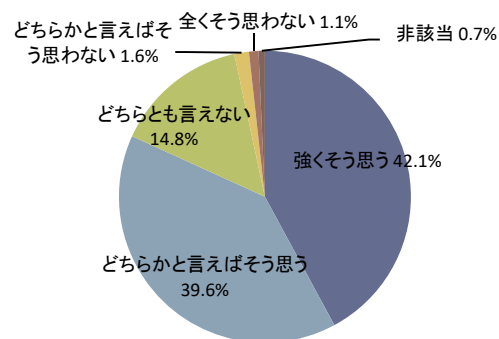
Q 9 (大学院科目対象外) 板書(パワーポイント等も含む)はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,795	38.0%
2	どちらかと言えばそう思う	7,057	39.5%
3	どちらとも言えない	3,054	17.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	583	3.3%
5	全くそう思わない	257	1.4%
6	非該当	133	0.7%
	合計	17,879	



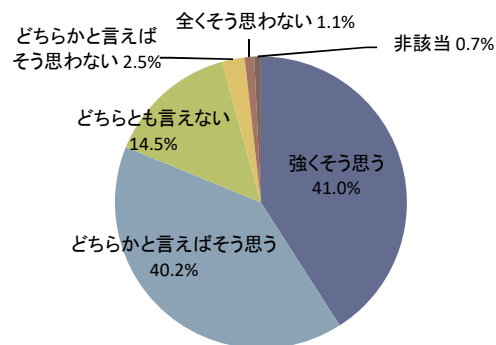
Q 10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	7,534	42.1%
2	どちらかと言えばそう思う	7,089	39.6%
3	どちらとも言えない	2,649	14.8%
4	どちらかと言えばそう思わない	294	1.6%
5	全くそう思わない	188	1.1%
6	非該当	125	0.7%
	合計	17,879	



Q 11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。

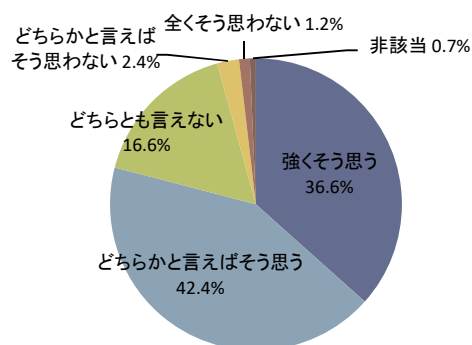
No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	7,323	41.0%
2	どちらかと言えばそう思う	7,191	40.2%
3	どちらとも言えない	2,593	14.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	450	2.5%
5	全くそう思わない	189	1.1%
6	非該当	133	0.7%
	合計	17,879	





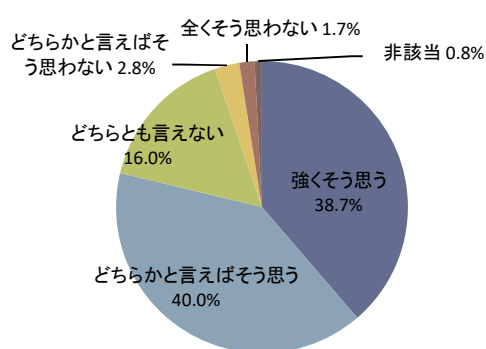
Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,548	36.6%
2	どちらかと言えばそう思う	7,588	42.4%
3	どちらとも言えない	2,975	16.6%
4	どちらかと言えばそう思わない	435	2.4%
5	全くそう思わない	214	1.2%
6	非該当	119	0.7%
	合計	17,879	



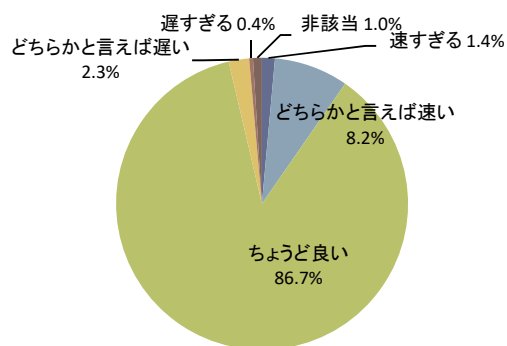
Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,918	38.7%
2	どちらかと言えばそう思う	7,156	40.0%
3	どちらとも言えない	2,867	16.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	492	2.8%
5	全くそう思わない	298	1.7%
6	非該当	148	0.8%
	合計	17,879	



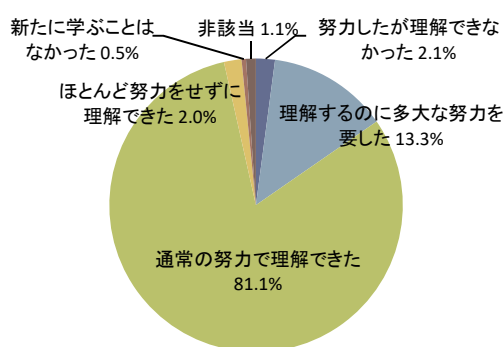
Q14 この授業の進度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	速すぎる	254	1.4%
2	どちらかと言えば速い	1,470	8.2%
3	ちょうど良い	15,500	86.7%
4	どちらかと言えば遅い	404	2.3%
5	遅すぎる	72	0.4%
6	非該当	179	1.0%
	合計	17,879	



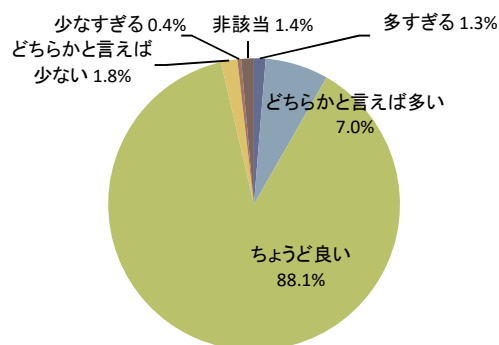
Q15 この授業の難易度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	努力したが理解できなかった	371	2.1%
2	理解するのに多大な努力を要した	2,370	13.3%
3	通常の努力で理解できた	14,508	81.1%
4	ほとんど努力をせずに理解できた	350	2.0%
5	新たに学ぶことはなかった	86	0.5%
6	非該当	194	1.1%
	合計	17,879	



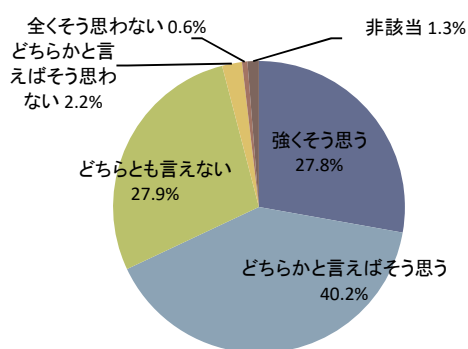
Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	多すぎる	229	1.3%
2	どちらかと言えば多い	1,248	7.0%
3	ちょうど良い	15,751	88.1%
4	どちらかと言えば少ない	323	1.8%
5	少なすぎる	76	0.4%
6	非該当	252	1.4%
	合計	17,879	



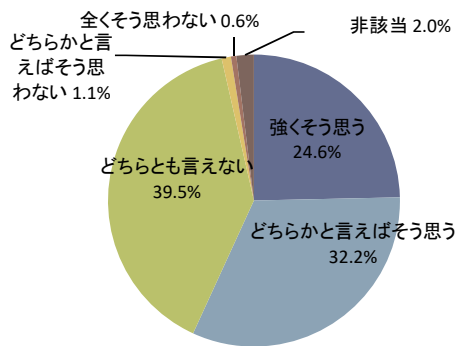
Q17 教室の設備は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,969	27.8%
2	どちらかと言えばそう思う	7,189	40.2%
3	どちらとも言えない	4,990	27.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	396	2.2%
5	全くそう思わない	105	0.6%
6	非該当	230	1.3%
	合計	17,879	



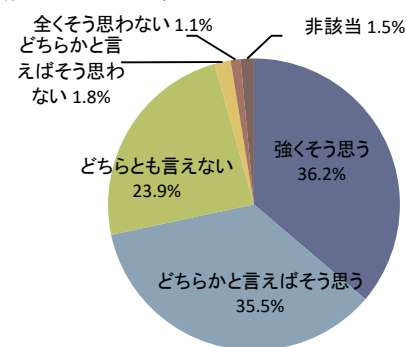
Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えられていましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	4,402	24.6%
2	どちらかと言えばそう思う	5,765	32.2%
3	どちらとも言えない	7,071	39.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	190	1.1%
5	全くそう思わない	101	0.6%
6	非該当	350	2.0%
	合計	17,879	



Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことに満足していますか。

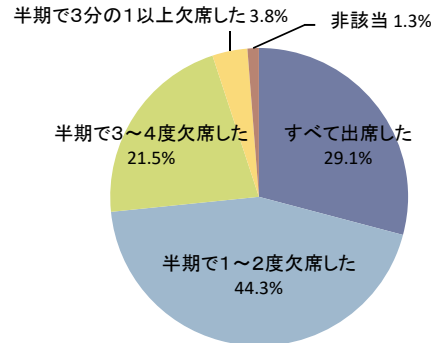
No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	6,476	36.2%
2	どちらかと言えばそう思う	6,339	35.5%
3	どちらとも言えない	4,282	23.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	320	1.8%
5	全くそう思わない	197	1.1%
6	非該当	265	1.5%
	合計	17,879	



② 大学院

Q1 この授業にどの程度出席しましたか。

No.	Category	度数	%
1	すべて出席した	23	29.1%
2	半期で1～2度欠席した	35	44.3%
3	半期で3～4度欠席した	17	21.5%
4	半期で3分の1以上欠席した	3	3.8%
5	非該当	1	1.3%
	合計	79	



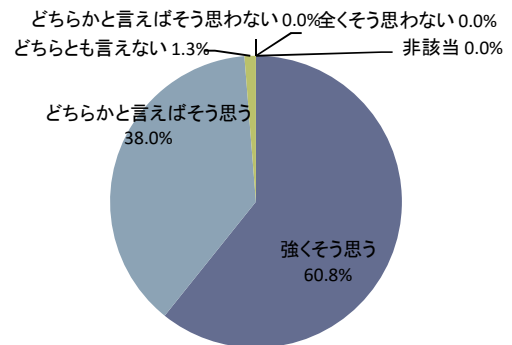
Q2 (大学院科目対象外) 授業以外の学習(予習復習、レポート作成、自主的な関連学習など)に、平均してどの程度時間をかけましたか。

No.	Category	度数	%
1	週2時間以上	0	
2	週1～2時間	0	
3	週30分～1時間	0	
4	週0分～30分	0	
5	全くしていない	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

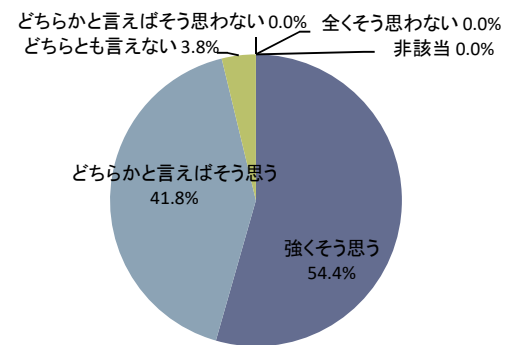
Q3 この授業に主体的に取り組むことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	48	60.8%
2	どちらかと言えばそう思う	30	38.0%
3	どちらとも言えない	1	1.3%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



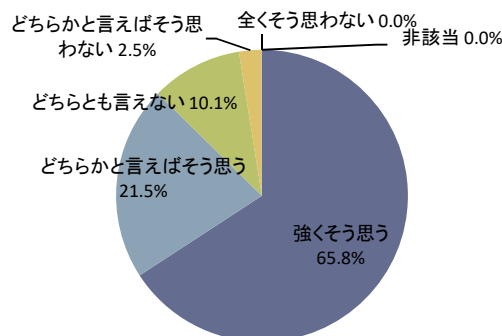
Q4 この授業の内容を十分に習得できたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	43	54.4%
2	どちらかと言えばそう思う	33	41.8%
3	どちらとも言えない	3	3.8%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



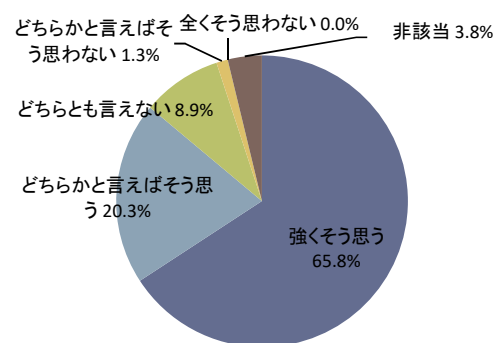
Q 5① この授業のシラバスを事前にしっかり読みましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	52	65.8%
2	どちらかと言えばそう思う	17	21.5%
3	どちらとも言えない	8	10.1%
4	どちらかと言えばそう思わない	2	2.5%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



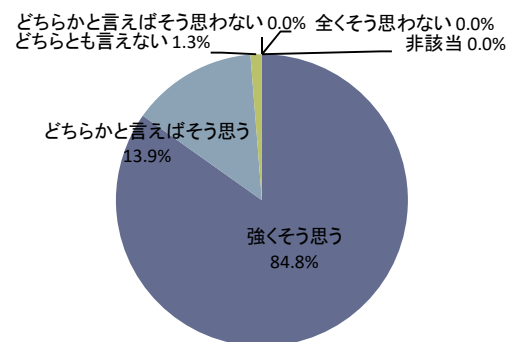
Q 5② この授業の内容はシラバスに沿ったものでしたか。(シラバスを読んだ人のみ)

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	52	65.8%
2	どちらかと言えばそう思う	16	20.3%
3	どちらとも言えない	7	8.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	1.3%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	3	3.8%
	合計	79	



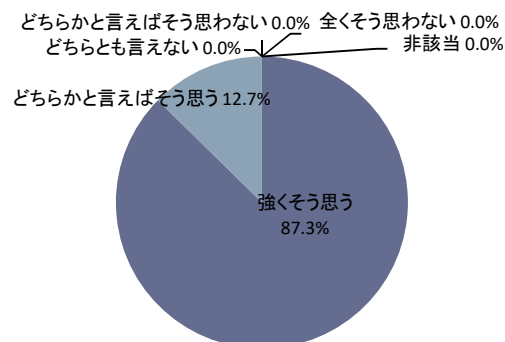
Q 6 教員の話は聞き取りやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	67	84.8%
2	どちらかと言えばそう思う	11	13.9%
3	どちらとも言えない	1	1.3%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



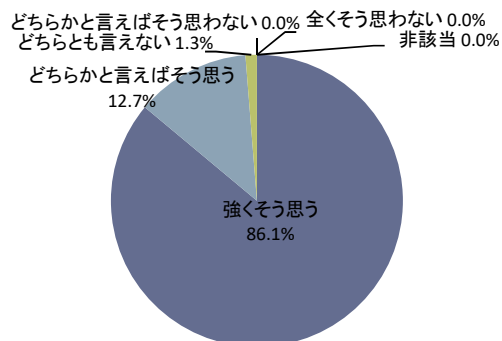
Q 7 教員の説明の仕方はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	69	87.3%
2	どちらかと言えばそう思う	10	12.7%
3	どちらとも言えない	0	0.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



Q 8 教科書や配付資料など、教材は適切だったと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強く思う	68	86.1%
2	どちらかと言えば思う	10	12.7%
3	どちらとも言えない	1	1.3%
4	どちらかと言えば思わない	0	0.0%
5	全く思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



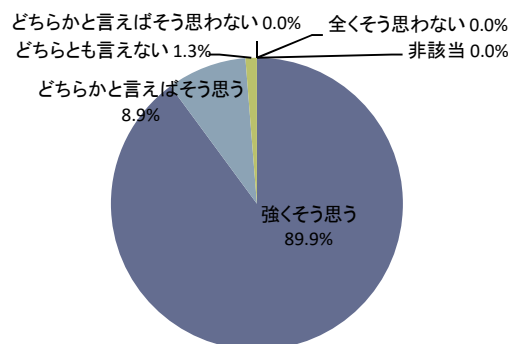
Q 9 (大学院科目対象外) 板書(パワーポイント等も含む)はわかりやすかったですか。

No.	Category	度数	%
1	強く思う	0	
2	どちらかと言えば思う	0	
3	どちらとも言えない	0	
4	どちらかと言えば思わない	0	
5	全く思わない	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

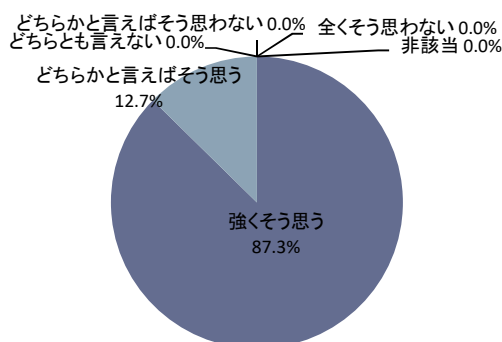
Q 10 学生の質問や相談に対して、教員は適切に対応していたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強く思う	71	89.9%
2	どちらかと言えば思う	7	8.9%
3	どちらとも言えない	1	1.3%
4	どちらかと言えば思わない	0	0.0%
5	全く思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



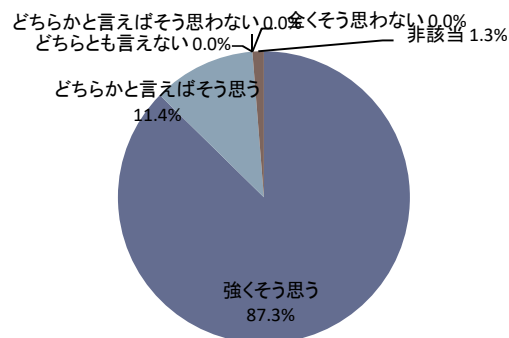
Q 11 教員の説明や指示は教室全体に正確に行き届いていたと思いますか。

No.	Category	度数	%
1	強く思う	69	87.3%
2	どちらかと言えば思う	10	12.7%
3	どちらとも言えない	0	0.0%
4	どちらかと言えば思わない	0	0.0%
5	全く思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



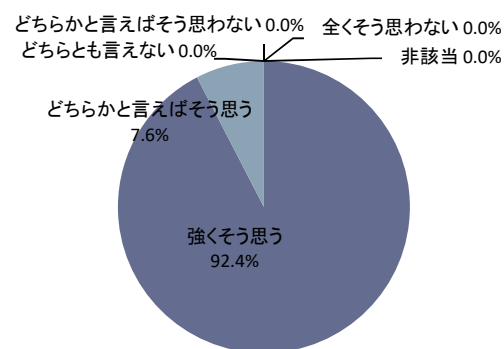
Q12 この授業の目的や到達目標を十分に理解できましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	69	87.3%
2	どちらかと言えばそう思う	9	11.4%
3	どちらとも言えない	0	0.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	1	1.3%
	合計	79	



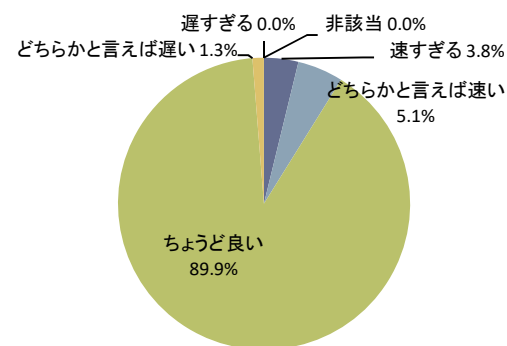
Q13 この授業の内容に興味を持つことができましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	73	92.4%
2	どちらかと言えばそう思う	6	7.6%
3	どちらとも言えない	0	0.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



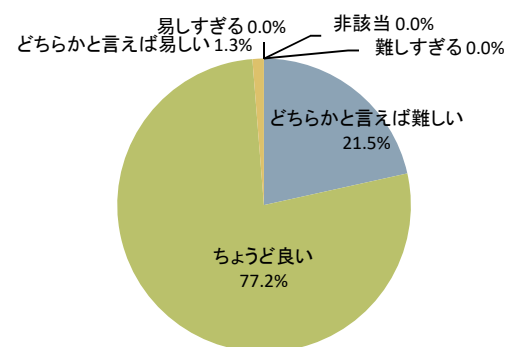
Q14 この授業の進度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	速すぎる	3	3.8%
2	どちらかと言えば速い	4	5.1%
3	ちょうど良い	71	89.9%
4	どちらかと言えば遅い	1	1.3%
5	遅すぎる	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



Q15 この授業の難易度は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	難しすぎる	0	0.0%
2	どちらかと言えば難しい	17	21.5%
3	ちょうど良い	61	77.2%
4	どちらかと言えば易しい	1	1.3%
5	易しすぎる	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



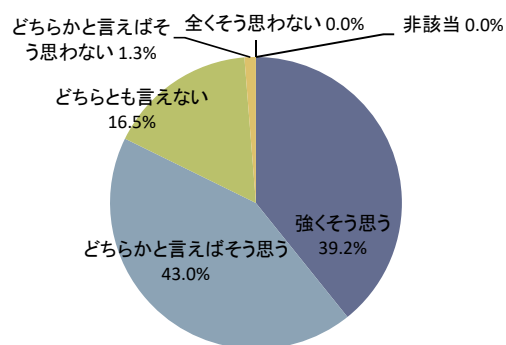
Q16 (大学院科目対象外) この授業の履修人数は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	多すぎる	0	
2	どちらかと言えば多い	0	
3	ちょうど良い	0	
4	どちらかと言えば少ない	0	
5	少なすぎる	0	
6	非該当	0	
	合計	0	

大学院科目対象外

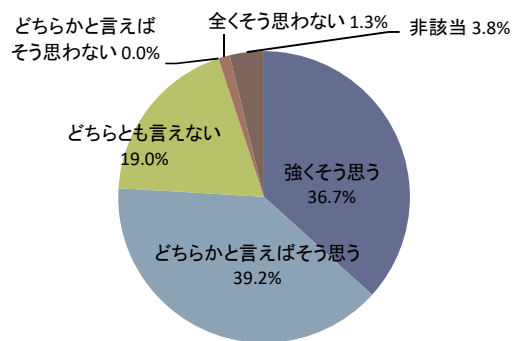
Q17 教室の設備は適切でしたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	31	39.2%
2	どちらかと言えばそう思う	34	43.0%
3	どちらとも言えない	13	16.5%
4	どちらかと言えばそう思わない	1	1.3%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



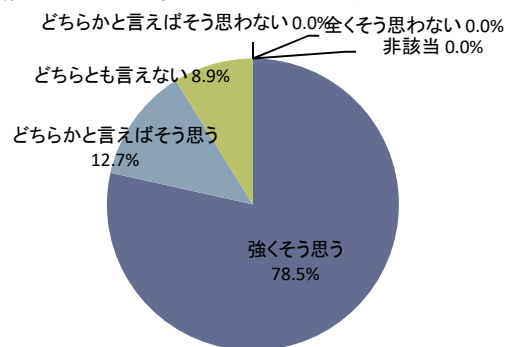
Q18 必要な資料は研究室・図書館などに備えられていましたか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	29	36.7%
2	どちらかと言えばそう思う	31	39.2%
3	どちらとも言えない	15	19.0%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	1	1.3%
6	非該当	3	3.8%
	合計	79	



Q19 最後にこの科目の総合評価をききます。この授業を履修したことに満足していますか。

No.	Category	度数	%
1	強くそう思う	62	78.5%
2	どちらかと言えばそう思う	10	12.7%
3	どちらとも言えない	7	8.9%
4	どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
5	全くそう思わない	0	0.0%
6	非該当	0	0.0%
	合計	79	



## 3. 2018 年度後期「授業改善のための学生アンケート」みなさんの声に応じて

学生の皆さんが回答してくれたアンケート結果は、個人が特定されないように集計された後、自由記述も含めて、担当教員へすべて確実に届いています。この章では、アンケートを通じて届けられたみなさんの声に応じて、授業毎に担当教員からのメッセージをお戻しします。

## ① 学部科目 授業担当教員からのメッセージ

哲学Ⅱ	荒井 洋一	2018/金 4/後期
<p>「自由記述項目」を中心に繰り返し読みました。</p> <p>僕の後期の講義について、率直で、まっすぐな感想を記してくれてありがとう。</p> <p>前期から引き続き出てくれた学生諸君の場合、後期には、はっきりとした成長の跡が文章にも見られて驚いたことを思い起こします。</p> <p>今は一学年進んで、新たな未来が目の前に広がりますね。</p> <p>どうぞお元気で歩いて行って下さい。</p>		
歴史の中の音楽	金井 玲子	2018/水 1/後期
<p>■<u>Q5② 授業内容とシラバスについて</u></p> <p>シラバスに沿ったものである(強くそう思う) 8.8%、どちらかと言えばそう思う 39.7%。授業内容そのものはシラバスに記載した通りのつもりであるが、第 3 回目の「バロック時代」のところで 3 回分の時間を使ってしまい、そのしわ寄せが最後まで続いて、シラバス通りの進行とはかなり違ってしまった。</p> <p>■<u>Q14 授業の進度について</u></p> <p>速すぎる 14.7%、どちらかと言えば速い 44.1%については、内容を詰め込み過ぎて、適当な速さではなかったと反省している。内容の見直しを図るつもりである。</p> <p>■<u>Q19 満足度について</u></p> <p>強くそう思う 23.5%、どちらかと言えばそう思う 48.5%というのは、満足できなかった学生が 2 割以上いることになる。内容や進行の見直しを図って、満足度が上がるように努めるつもりである。</p> <p>■<u>自由記述項目 パワーポイントが速すぎる、分量が多いという大量の意見について</u></p> <p>これは大いに反省している。リアクションペーパーで指摘を受け、自分では改善していたつもりであったが、学生の求めているものと全くかけ離れていたと思わざるを得ない。Q14 の項目のところでも言及したが、全体的に内容を欲張って詰め込み過ぎて、十分に内容を理解し習得してもらおう代わりにストレスを与えてしまったことがうかがえ</p>		



る。授業内容を大幅に見直してスリム化し、それに伴い、パワーポイントの情報量や進行も適正にして、音楽の楽しさを感じながら、興味を持って取り組んでもらえるような授業にするよう努めるつもりである。

**国語国文学特講（演劇）**

**安富 順**

**2018/月 2/通年**

アンケートにご協力賜り洵にありがとうございました。ご指摘の板書に関し、より一層理解し易いものにすべく、努めてまいります。

**教育課程論（中・高）**

**今井 福司**

**2018/月 3/後期**

**■Q.20 この授業について良かった点、改善して欲しい点**

- ・雑談と補足説明の切り替えはもう少し工夫が必要だと感じます。アクションとしてメガネを外したら雑談モードとかを試せればと考えています。
- ・ポイントをピックアップして授業で確認する時間を設けるとするのは検討できればと思いますが、何分資格科目で内容が多いので悩んでいるところです。

**図書館情報技術論**

**今井 福司**

**2018/月 1・月 2/後期**

**■Q.22 教員設定質問「もっと知りたいこと」について**

- ・検索アルゴリズムについて難しさを感じている方、解説が必要だと感じている方が多い印象ですが、全体的に説明をもう少し詳しく（おそらく情報量を増やす意味の詳しくではなく、説明時間や例示を増やすという意味での詳しくと判断します）することが求められているように思いました。
- ・電子書籍の課題は比較的好評だったので、しばらくの間は継続予定です。

**情報資源組織論**

**今井 福司**

**2018/火 5/後期**

**■Q.20 この授業について良かった点、改善して欲しい点**

- ・Google ドキュメントでの板書は好評いただいた一方、問題点や改善点が多いのでひとまず 2019 年度はお休みしてもう少しやり方を検討したいと思います。
- ・リアルタイムコメントシステムの sugukiku は好評だったので、もう少しバージョンアップして色々できるようにしたいと思います。
- ・趣味の雑談はバランスだと思いますので、冒頭 15 分以上はオーバーしないという原則を守ることで対応させてください。

**情報資源組織演習（目録）**

**今井 福司**

**2018/水 3・水 4・水 5/後期**

**■Q.22 教員設定質問「もっと知りたいこと」について**

- 演習問題の解答が欲しかった,あるいは自分の解答にリアクションが欲しいという要望がかなり多く,2019年度についてはNCRのルールが変わるため,これをきっかけに内容の見直しを行う予定です。

## ② FD推進委員会からのメッセージ

「授業改善のための学生アンケート」をはじめ、よりよい学びについて考える様々な機会を提供していく役割を担っているのがFD推進委員会です。FD推進委員会からは、アンケートそのものの適切性についての設問(Q23)で寄せられた学生のみなさんの声に応えます。また、アンケート結果からみられる全学的な傾向を踏まえて、みなさんへよりよい学びのためのメッセージをとどけます。

**「Q23① この授業を評価するにあたって、このアンケートの質問項目は十分かつ適切だと思いますか。」に対する回答は、以下のとおりでした。**

「はい」	14,085 件	78%
「いいえ」	351 件	2%
「無回答」	3,522 件	20%

**「Q23② (Q23①で「いいえ」と答えた人のみ) 欠けている項目、不適切な項目などを、具体的に記述しなさい。」に対して、次のようなコメントが寄せられました。**

### アンケートについてのコメント

**学生自身の態度についても質問があるとよいと思います。(9件)**

アンケートには、授業の出席(Q1)、授業外学習(Q2)、主体的な取り組み(Q3)、授業内容の習得(Q4)など、学生のみなさんの学習を振り返る設問も用意されていますが、他にも気になることがあれば、自由記述欄(Q21)へぜひ記入してください。このアンケートの最大の目的は、授業の内容や教え方を教員が改善するための材料を得ることですが、アンケートを通して学生のみなさんの授業への取り組みを見直すきっかけになることも期待しています。

アンケートが教員にとっても学生のみなさんにとってもその先のよりよい学びにつながるツールとなるよう、またそのことが実感できるよう、FD推進委員会ではこれからも実りあるアンケートの在り方について検討してまいります。

#### 4. 2018 年度後期 「授業改善のための学生アンケート」 顕彰授業

2010 年度より全学で実施してまいりました「授業改善のための学生アンケート」に、2017 年度より集計結果を活用した顕彰制度が導入されることになりました。アンケートの結果は、これまでも個々の授業改善に役立てられてきましたが、今後は高評価を得た授業を公表し、その授業の優れている点を大学全体で共有してまいります。

授業のあり方は授業の数だけありますが、顕彰された授業における工夫を知ることにより、よりよい学びのためのヒントが得られる機会になればと願っています。

2018 年度後期 顕彰授業 → [こちらをご覧ください](#)

2018 年度後期 顕彰授業における工夫 → [こちらをご覧ください](#)